

Apr. 2011
No.284



荒川の印刷

<http://www.arakawa-printing.gr.jp>

春季号

CONTENTS

2 支部長 ご挨拶

4 災害義援金の募集について

5 支部主催行事

5 支部新年会

9 荒川区産業展中止について

10 本部事業

10 組合員の集い

12 共済制度加入増強キャンペーン

13 寄稿 声と交流の広場

「支部会員の皆様へ」

書籍印刷(株) 柳田邦重

壮光舎印刷(株) 飯村洋一

14 地区便り

第1地区

第2地区

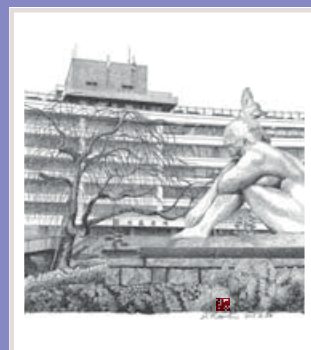
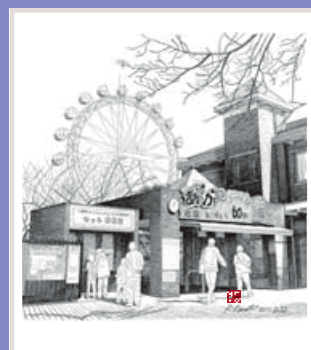
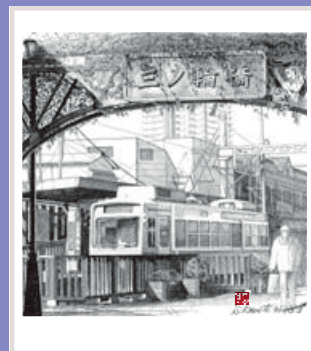
第3地区

友荒会だより

16 事務局だより

17 編集後記

—表紙の写真—



「荒川の街 100選」の一部
作・杉山八郎

ご挨拶

東京都印刷工業組合 荒川支部長
山口証券印刷株式会社 社長

山口 明義



荒川支部の皆様、日頃は支部活動にご支援ご協力を頂き誠にありがとうございます。

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震によりお亡くなりになった方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。また、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

地震が発生した3月11日14時46分ごろ私は車で明治通りの荒川区役所近くを走っている最中でした。その日は荒川区産業展開催の前日で、支部の皆さん5・6人

で荷物の搬入を終え少し遅めの食事をした後、車で荒川支部事務局のある西日暮里のスタートアップオフィスへ4人で戻る途中でした。

殆どの方がそうだったと思いますが、今まで体験した中で一番大きな揺れを感じた地震でした。その時はこれは間違いなく関東大震災が起こったと思いましたが、後に震源地は東北地方の太平洋沖だと知ってこの地震の規模に愕然としました。地震発生後暫くの間スタートアップオフィスの駐車場で余震が落ち着くのを待ち、会社や家族

に連絡をしようと試みましたがたまたま2回ほど会社につながり社員の無事を確認できましたが、家族にはなかなかつながらずやきもきしました。後でわかったことですが、携帯電話や携帯電話のメールは殆どつながりませんでした。パソコンのメール（スマートフォンに会社のメールを設定していても同じ）はつながったようです。

今回の荒川区産業展は開催に向けて大変多くの方に準備のお手伝いや、カレンダー・メモ帳・しおり等を提供をして頂きましたがこのような状況となったため、誠に残念でしたが中止となってしまいました。来年の開催時にもぜひご協力を頂ければと思います。

今回の地震は地震自体の被害も甚大ですが、その後の津波や原子力発電所の影響のほうがり長引きそうな状況です。印刷業界はただでさえ大変厳しい状況でしたがさらなる難関が待ち受けております。印刷組合として今まで以上に迅速な情報提供をしてゆかなければならないと思います。

今後、計画停電をはじめ様々な難しい局面に直面すると思いますが皆様と共に乗り越えてゆきたいと思えます。今後ともご理解ご協力を頂きますよう心よりお願い申し上げます。

組合に加入しませんか

印刷に関連の業種の方でも大歓迎！！

最新の情報はインターネットで

荒川支部

<http://www.arakawa-printing.gr.jp>

【加入問い合わせ先】

支部事務局

山口証券印刷(株) 内 TEL 5209-8211

支部組織委員会

(株)ライフ印刷 芝原 TEL 3892-9162

荒川の印刷 春季号 — No.284 平成 23 年 4 月発行

発行人／山口 明義

編集／荒川の印刷編集委員会

発行所／東京都印刷工業組合荒川支部

千代田区外神田 3-7-2 山口証券印刷(株) 内
TEL 5209-8211 FAX 5209-8222

年間 3 回発行／春季号・秋季号・新年号

印刷／(株)オフィスサー

／(株)ライフ印刷

／(有)友信堂印刷社

東北地方太平洋沖地震に係わる 被災組合員企業に対する 災害義援金の募集について

3月11日に発生した大地震は、東京電力福島第一原発の重大事故を誘発するなど未曾有の大災害となりました。被災された方々には衷心よりお見舞い申し上げます、また、お亡くなりになられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

さて、このたびの災害に対し全印工連では「東北地方太平洋沖地震対策本部」を設置し、被災した組合員企業を支援するため、各県工組に災害義援金の呼びかけを行いましたので、東印工組もこれに応え、下記のとおり組合員の皆様に義援金の協力をお願いすることといたしました。何かと物入りのところ恐縮とは存じますが、組合員各位のご理解、ご支援を宜しくお願いいたします。

お預かりした義援金は、全印工連を経由して全額被災された印刷工業組合の組合員にお届けします。

記

- (1) 義 援 金 1口 5,000円 (何口でも可)
※ 5,000円未満でも受け付けます。
※ 義援金は全額損金算入が可能です。
- (2) 募集期間 平成23年3月24日～平成23年5月10日
- (3) 送 金 先 (下記口座へ振込でお願いします。恐れ入りますが、振込手数料をご負担下さい。)
 - ① 銀行名 三菱東京UFJ銀行 新富町支店
 - ② 口座名 東京都印刷工業組合災害義援金
(トウキョウトインサツコウギョウクミアイサイガイギエンキン)
※ ATMで振込む場合は、東印工組災害義援金(トウインコウ
サイガイギエンキン)と口座名の省略も可能です。
 - ③ 口座番号 普通預金 No.0051469
- (4) ご協力いただける場合は、下記お申込書にご記入の上、本ページを点線より切り離しFAX(03-3553-2653)をお願いします。
- (5) お問い合わせは東京都印刷工業組合 総務課(電話 03-3552-4021)までお願いします。

災害義援金申込書

支部名	
貴社名	
所在地	〒 電話 Fax ご担当者名
口数・募金額	口数 円を 月 日振り込みます

平成23年1月24日（月）に荒川支部新年会がホテルラングウッドにて開催されました。支部員・友荒川会、ご来賓、関連業界の方々により、150名近くのご出席を頂き盛大な新年会となりました。

司会の新井副支部長の開会挨拶に続き、山口支部長の「この不況を乗り切るには、気力と気持ちは大切です」と力強い挨拶で新春を祝う新年会が始まりました。その後、来賓の方々のご紹介、そして関連業界を代表してキヤノンマーケティングジャパン株式会社プロダクション事業推進部長曾我部様よりご挨拶を頂きました。

また、今回は本誌「荒川の印刷」に10年以上広告を掲載して頂いた会社へ感謝状を贈呈させて頂く事となり、各社の代表として女神インキ株式会社社長新井様に感謝状を贈呈致しました。そして、東印工組副

支部新年会

芦澤秀明 記



150名近くが出席した新年会会場

理事長森永様のご発声による乾杯が行われ、会食・歓談となりました。

その後、公務から駆け付けて頂いた荒川区長西川様のご挨拶を頂戴致しました。そして、三美印刷株式会社社長山岡様に全日本印刷工業組合連合会「印刷産業発達功労者顕彰」受賞をお祝いして記念品を贈呈致しました。

第2部の懇親会は、高橋副幹事長の司会で進められ名刺交換会に続き、山口支部長の後輩の立教大学ジャズバンドクラブ「New Swingin' Herd」の演奏が行われ、大変盛り上がりました。最後の「お楽しみ抽選会」では、友荒会のメンバーに協力をお願いし、森永副理事長も進行に参加して頂き、いつもの名調子で盛り上がりと雰囲気は最高潮!!! そんな中、一等の「ブルーレイ + HDD (シャープ BD-HDS53)」が友荒会の阿部様に当たりました。

最後に、金子副支部長の閉会の挨拶、そして東印工組常務理事木村様の大締にて散会となりました。

お忙しい中、ご出席頂きました関連業界の方々、ご来賓、また支部員・友荒会の皆様方に役員一同心より厚く御礼を申し上げます。

本当にありがとうございました。



受付



会場の風景



司会の新井副支部長



新年の挨拶をする山口支部長



キャンノンマーケティングジャパン(株) プロダクション事業推進部長 曾我部様



足立支部 佐々木支部長 (来賓挨拶)



森永副理事長による乾杯



「印刷産業発達功労者顕彰」を受賞した山岡様



西川荒川区長 (来賓挨拶)



懇親会を盛り上げたジャズバンド「New Swingin' Herd」



一等を獲得した友荒会の阿部様



懇親会の司会を務めた高橋副幹事長



お楽しみ抽選会を盛り上げる森永副理事長



閉会の挨拶をする金子副支部長



木村常務理事による大締め

第32回荒川区産業展が平成23年3月12日・13日に開催予定でしたが、11日午後2時46分に発生した東北地方太平洋沖地震の影響により中止となりました。

事前の準備や物品のご提供を頂きました皆様方や、当日中止の連絡が電話回線混雑のため皆様にお伝えできなかったことなど、大変ご迷惑をお掛け致しましたことを心よりお詫び申し上げます。

なお、カレンダーや日程表等の日にちに關係するもの以外については、支部にて保管し、来年使用させていただきたいと思っておりますのでご了承頂きたいと思えます。

今回の地震で被災された皆様や、地震により多大な影響受けられた方に心よりお見舞いを申し上げます。

東京都印刷工業組合では組合員の被災状況について情報を収集しております。被災された方、また被災された企業の情報などをお持ちの方は、下記連絡先までご一報ください。

(東京都印刷工業組合 連絡先)

電話 03(3552)4021

FAX 03(3553)2653

E-mail takahashi@tokyo-printing.or.jp

荒川区産業展中止

組合員の集い

遠藤 寛 記

今年で6回目となる「組合員の集い」が、2月4日（金）に九段下のホテルグランドパレスに於いて行われました。

16：30 から始まった第一部は、水上理事長のご挨拶に引き続き、江口泰広学習院女子大学教授より「中小企業のブランド戦略～人は評判を購入する～」と題した講演がなされました。江口教授の講演は、壇上の一か所に留まることなく広範囲に歩き回る、独特なスタイルをとられるものであります。ほかユーモア溢れる軽快な語り口で、笑いも絶えないあっという間の1時間の講演でありました。

講演内容のほんの一部です。企業にとって競争優位に立つための大きな要素として、ブランド力というものを挙げられておられました。トヨタのパッソとダイハツのブーンは同じ車だが、発売1ヶ月で約6倍もの販売台数の開きが

あった、これがブランド力だと説明されます。人は評判にお金を払うものである、市場は顧客の心を意識づけるかであり、競争は商品の良し悪しによってのみで戦うのではない。スターバックスやプリウス等、新しいカテゴリーで成功したブランドを例に挙げ、新カテゴリーで優位なブランドの地位に立つことが極めて有効な手段であると説明。印刷業界もチャレンジすることをお勧めされました。

第二部は18：00 から、会場を移して懇親会が行われました。山口支部長と練馬支部長による司会により開会。森永副理事長ほか多数の方々のご挨拶があり、理事長・22 支部長ご登壇により盛大に乾杯の発生が行われました。

乾杯の直後より行われた今年のアトラクションは、日本体育大学チアリーダー部「VORTEX」の皆さんにより、チアリーディングが披露され



挨拶をする水上理事長



懇親会の司会をする山口支部長



講演をする江口泰広学習院女子大学教授



第二部開会の挨拶をする森永副理事長

ました。チアリーディングはとても激しい運動なので、会場の壇上では危険で行えずフロアの上で行われることに。ちょうど荒川支部が集うテーブルの反対側で行われ、数々の大会で優勝を重ねている日体大のチアは、あまりよく見ることができなかつたと思われます。残念な思いをした支部員の方々も多かつたのではないかと、何とか写真を撮影致しましたので、掲載の写真にてお楽しみ(?) 頂ければ幸いです。

しばらくの歓談の後、恒例の抽選会が行われました。今年も支部長賞は、各支部長さんが趣向を凝らして、ご当地を偲ばせる様々な賞品がズラリと並び、景品を聞いているだけで楽しくなるような抽選会でした。例えば。我が荒川支部は、やっぱりこれでしょ「都電荒川線」最中。お隣の北支部さんは、地元・東十条でしか手に入らない『草月』のどら焼き。練馬支部さんは、練馬の農家で栽培した野菜たっ

ぶり野菜カレーの詰め合わせ。地元が「ふくろう」で有名な豊島支部さんは、『三原堂』のふくろう最中。板橋支部さんの3都市コラボ!板橋ブランド焼酎や、足立支部さんの地元名産・甘みとコクがあふれる葱ほか、たくさんの魅力的な景品が抽選にかけられました。支部長賞の後には、主催者側がご用意くださった景品の抽選も行われました。が、どちらの抽選においても、参加者が多いはずの荒川支部員に、一人の当選者もでなかつたことが、残念かつ不思議でなりません。

最後に組織・共済委員会の皆さんがご登壇され、閉会の挨拶となりました。森永副理事長・大久保秋生委員長が混雑した会場内を巡り集めてくださった恒例の募金は、今年は¥153,266もの金額が集まり、「読売光と愛の事業団」に寄付されました。



乾杯



抽選会風景



日本体育大学チアリーダー部「VORTEX」



閉会の挨拶

共済制度加入増強キャンペーン

山口明義 記

平成22年9月から12月までの間実施された「共済制度加入増強キャンペーン」(生命共済・火災共済・自動車共済・せつび共済・医療共済)で荒川支部は「医療共済1位」「せつび共済2位」となり下記の通り感謝状と報奨金を3月24日に開催された理事会に

於いて頂くことができました。

ご協力いただきました荒川支部の皆様から感謝申し上げます。また、組合員にとってメリットがある制度ですから引き続きご加入及びご検討を頂きますようお願い致します。



寄稿

声と交流の広場

bulletin board

—— 支部会員の皆様へ ——



書籍印刷株式会社
柳田 邦重

早いもので私も70歳をむかえ、何時の間にか古株になってしまいました。組合に加入して日印会に所属して楽しい年月でした。荒川支部総会・日印会総会・日印会技術研究会・平和研究会など楽しかった事がいくつも思い出されます。

この度、壮光舎グループ 書籍印刷株式会社は、同グループ 株式会社光情報と3月21日より合併を致しました。それに伴い私は3月をもって、書籍印刷株式会社を退陣致しました。在職中は皆様方には大変お世話になり、感謝を申し上げます。

最後になりますが、これからの皆様方の会社発展とご健康を心よりお祈り申し上げます。



壮光舎印刷株式会社
飯村 洋一

平成23年3月をもって、壮光舎印刷株式会社を退職することになりました。

平成13年より前任の当社橋本から引継ぎ約10年、東京都印刷工業組合荒川支部の第二地区地区長として携わって参りました。その間、印刷に関する知識のない私をご指導いただき大変ありがとうございました。お蔭様で少しは理解することが出来るようになりました。

第二地区日印会では、ベトナム、フィリピン、韓国、上海、大連等へ技術研修として訪問した印刷会社は大変勉強になりました。また、楽しい思い出となっております。

他、各行事の参加により多数の方と知り合う

ことが出来たことは、私の貴重な財産となりました。大切に参ります。

印刷業界は大変厳しい状況ですが、会員の皆様には健康に留意され、相違と工夫でこの難局を乗り切って、ますます発展することをお祈りいたします。

荒川支部会員の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

私は、幸いにも元気ですので、大好きなゴルフ（家内と子ども）を中心に、野球観戦（なくなるかもしれない横浜ベイスターズのゲーム・高校野球の地区予選・大学野球等）、スロージョギング、植木いじり、読書、地域ボランティア等で明るく元気に過ごしていきたいと思っております。



地区便り

第1地区

第一地区 南新会

2月8日(火)「魚民 南千住店」にて定例会

(株)アサックス、(株)境英印刷、(有)後藤印刷、(株)正美堂印刷所、富沢印刷(株)(株)南光堂印刷、ヒグチトレーディング、リコーリース(株)、リコージャパン(株)

参加者 9社11名

●今回初めて、リコージャパン(株)の藤岡様と大石様に参加をしていただきました。

3月8日(火)「魚民 南千住店」にて定例会

(株)アサックス、(株)境英印刷、(有)後藤印刷、ヒグチトレーディング、リコーリース(株)、リコージャパン(株)

参加者 6社7名

●これからのオンデマンドについてなどを話しました。

第2地区

第二地区 日印会

平成23年1月21日 日印会新年例会が上野東天紅「萩の間」で参加人数総勢35名の出席で行われた。東天紅は言わずと知れた中華料理の専門店であるが、この日は地階の日本料理、海燕亭の日本食を会場に運んで行われた。料理に関してはお品書きを参照してください。

定刻通り小川幹事長の司会進行で始まり、森永日印会会長の昨今の情勢を踏まえたご挨拶、またつづいて来賓のご挨拶を、本部参与理事の山岡景仁様、本部常務理事の木村篤義様にそれぞれ業界のことなど、又、今年の行方など話がありました。例会を兼ねていましたので、若山会計より平成22年忘年会の会計報告、そしてお誕生日記念品の贈呈が1月生まれの方の壮光舎プロセスの渡辺様、天正印刷の池谷様にそれぞれ森永日印会会長より手渡されました。

宴会では荒川支部幹事長の芝原様による乾杯のご発声で開宴となりました。また、途中では阿久津副会計、是枝幹事によるカラオケ、森永会長の巧みなリードで抽選会が行われ、会計さんの配慮により会員全員に行き渡るように賞金が配られました。

そして新井副幹事長の中締め・閉会の挨拶で今

年の新年会は無事にお開きになりました。その後はどうなったかは小川幹事長にはワッカリマセン。

日印会技術研究会

2月11日から2月13日2泊3日の沖縄で男性17名、女性2名の計19名の参加で実施されました。

確か日印会としては2回目となる沖縄です。前回では故山岡、山口両会長等とともに、ひめゆりの塔など見学したのを思い出しました。しかし今回の技術研修では、前回と違った内容であった。まず宿泊するホテルは、サミットの会場となったブセナ岬に建つ国際級リゾートホテルとして人気の『ザ・ブセナテラス』である。今回初参加の山岡ご夫妻、木幡ご夫妻はさぞかしホテルの雰囲気満喫されたのではないのでしょうか。一泊した後、次の日は海洋博公園、沖縄美ら海水族館など見学し、ホテルに戻り昼食、午後は国際通り・壺屋やちむん通りを散策後、夕食は琉球料理を堪能しました。宿泊のホテルは那覇市内の『ロワジュールホテル那覇』である。

翌日は誰もが必ず訪れる、ひめゆりの塔・平和記念資料館、琉球ガラス村などを見学し、那覇市内でのステーキランチを食し、首里城公園・守礼門を

みて帰路につきました。が、会員の殆どの人が食べ
ては乗って移動のためかだいたい目方が増えたと呟
いていました。今回の旅は滅多に泊まれないホテル
、食事、そしてなんとと言っても参加した人の心が通

い、よその人と心を通わせた人はいなかった。と聞
いておりますが、どなたか存知ませんが「森ちゃん
のお父さんは人が良かったよな」と呟いていた人が
いたとかいないとか。まずは無事で何よりでした。

第3地区

尾久印興会

1月18日(火) 定例会

1. 支部報告

- (i) 支部新年会について
- (ii) 荒川産業展の件
- (iii) 事務作業、本部委託の連絡、他

2. 印興会報告

- (i) 会計監査の選出
- (ii) 退会者に関して

参加者 15名

2月22日(火) 定例会

1. 支部報告

- (i) 支部新年会の開催結果
- (ii) 荒川産業展へのお願い
- (iii) 支部総会旅行について
- (iv) 組合員の集い開催結果、他

2. 印興会報告

- (i) 年度末会計報告の予定
- (ii) 14班の新班長

参加者 16名

3月22日(火) 定例会

1. 支部報告

- (i) 本部委員会報告
- (ii) 来年度組合員の集いのお知らせ
- (iii) 支部通常総会の案内
- (iv) 荒川産業展は中止の報告

2. 印興会報告

- (i) 支部通常総会について
- (ii) 年度末会計報告の詳細
- (iii) 退会者について

参加者 14名

友荒会

皆様いかがお過ごしでしょうか？

東北の大震災におきましては、被災者の皆様にはかける言葉も見当たりません。また、亡くなられた方々のご冥福を心よりお祈りいたします。

一日も早く復旧することを切に願っております。

さて友荒会の活動についてお知らせいたします。

毎月最後の週の水曜日に月例会を執り行うことになっております。友荒会会員の皆様もお忙しいかと思いますがご出席お願い致します。

今後の予定等につきましては月例会で取り決めていきますので随時ご連絡したいと思います。

宜しくお願い致します。

事務局便り

支部組合員の異動状況

荒川支部組合員数：23年3月31日現在
62社

退会：4社

- 第3地区 有限会社塩田印刷
(平成23年1月19日)
- 第3地区 有限会社いなだタイプ印刷
(平成23年1月19日)
- 第3地区 有限会社堀越オフセット
(平成23年3月11日)
- 第2地区 株式会社ミツノ
(平成23年3月11日)
- 第2地区 書籍印刷株式会社
(平成23年3月31日)

支部事業・本部事業

- 1月13日(木) 五役会
於：オフィス301
- 1月24日(月) 支部新年会
於：ホテルラングウッド
(支部員・友荒会65名、来賓7名、関連業界63名、報道6名、合計141名)
- 2月4日(金) 組合員の集い
於：ホテルグランドパレス
参加者 30名
- 2月10日(木) 支部役員会
於：オフィス301
- 2月23日(水) 支部広報担当者連絡会
於：東印工組本部

- 3月2日(水) 五役会、産業展実行委員会
於：オフィス301
- 3月5日(水) 産業展実行委員会
於：オフィス301
- 3月10日(木) 支部役員会
於：オフィス301
- 3月11日(金) 産業展搬入
於：荒川総合スポーツセンター
- 3月12・13日 第31回荒川区産業展
「セミナー開催」
於：荒川総合スポーツセンター
(地震のため開催が中止となりました)
- 3月18日(金) 顧問相談役会
於：ちゃんこ巴潟
(地震のため中止いたしました)
- 3月19日(土) 趣味の会「カラオケ会」
於：パブ「クラブハウス」
(地震のため中止いたしました)
が、有志による情報交換会と致しました)
- 3月下旬 「荒川の印刷(春季号)」発行

訃報

平成23年2月18日(第三地区)加川印刷 加川猛夫様のご尊父 加川義弘様(103歳)がご逝去されました。ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

編集後記



遠藤 寛
委員長

最初に、今回の災害で亡くなられた多くの方々のご冥福をお祈りするとともに、被災した方々にお見舞いを申し上げます。

今回、掲載することができた行事は2つ。今号発行にあたり行われた最初の編集会議では、まだまだ多くのイベントを扱う予定でした。が震災の影響により、掲載を予定していた半数以上の行事は中止。掲載することができたイベントは、いずれも震災前のものです。

今号も発行自体を延期しようかという考えもございました。しかし震災直後に蔓延した「何でも自粛」ムードでは、我が印刷業界のみならず関係各業界にとっても良いことはない、という思いもあり発行を致しました。皆さんの活力溢れる一冊に・・・、なれたらとても幸いです。



芝原真矢 委員
[支部担当]

3月11日の地震は驚きました。人生60年あれほど大きい地震は初めてでした。当時は荒川区産業展の準備中で会社が心配でしたが電話を掛けても繋がらず、急いで会社に帰りました。幸い社員・機械・材料も無事で

したので一安心しました。

数時間後、東北地方に大津波が来たとのニュースがありました。津波は怖いですよ。自分も津波(チリ)に子どもの時に被害に遭いまして津波は1波目も怖いが2波目・3波目ももっと怖かった思い出が有ります。

さて私事ですが、去年金魚のランチウを飼い始めました。金魚屋さんに自分のお気に入りなかなか見つからないので、オークションにて落札しました。物を言わないが可愛いですよ。2・3年後がとても楽しみです。



田口 俊 委員
[第1地区]

3月11日(金)に起きた巨大地震および津波によって大変な被害が出ていますが、ニュースを見ながら私たちが今何をすべきかと考えさせられました。

復旧に向けて日本中すべての人が頑張っている中、私たちは本当に小さな事ですが義援金する。節電をする。買い占めはしない。が今の出来る事なのかと。

親戚や東北にいる知人など、被害に遭われた方に早く普段通りの生活に戻る事を祈っております。



高橋淳一 委員
[第2地区]

3月11日午後2時46分、東日本大震災が発生しました。

発生後一ヵ月近くが経過し、今なお被災地では大変な状況が続いております。できる限り

早く、被災地域の復旧を願うばかりです。

著名人は募金活動・被災地への炊き出し支援など、皆自分が出来ることを考え行動しております。私自身が出来ること…、日々考え行動しております。

今回の惨事は長く険しい道のりとなります。継続的にそれらが続けて行くことが大事だと思っております。

最後に、被災された方々にお見舞い申し上げますとともに、犠牲になられた方に謹んでお悔やみ申し上げます。



金子堅一 委員
[第3地区]

み さんキンボールというスポーツをご存知ですか？

20年前に米国のカナダで考案されて10年前に日本へ入って来たニュースポーツです。

昨年千葉国体に私は選手として出場して好成績を収めました。

ぜひ、楽しいスポーツですのでやってみませんか。私をご指導しますのでお声をかけて下さい。いい汗かこうキンボール。



渡辺直之 委員
[友荒会]

私の両親の出身が福島県と茨城県なので今回の東北における大震災は人事とは思えませんでした。幸い内陸部なので直接の被害も無く怪我も無かったので安心しま

したが被災した方々は本当に大変な思いをしたのだと胸が痛くなります。関東圏も大パニックになりましたが東北の方々に比べればなんてことはありません。今私たちに出来ることを確実にやり、東北の方々に応援いたしましょう。